

三重の畜産女性の会 サン・カラット

令和8年度 総会資料



と き 令和8年7月1日（水）10時00分
ところ アスト津4階 会議室1（津市羽所町700）

所在地 津市栄町1丁目891番地 三重県勤労者福社会館1階
事務局 一般社団法人 三重県畜産協会
電話 059-213-7512 F A X 059-221-0109
E-Mail info@mie.lin.gr.jp

令和 7 年度事業報告

混迷を極める世界情勢や、終わりの見えない物価高騰。私たちの畜産経営を取り巻く環境は、令和 7 年度も息をつく暇のない厳しさの中にあった。生産コストの増大や家畜衛生への不安など、個々の努力だけでは解決できない課題が山積しているが、そうした時こそ、志を同じくする仲間の存在が大きな支えとなった。

サン・カラットは平成 18 年の設立から、いよいよ 20 年という節目を迎える。令和 6 年度に 5 年ぶりに対面開催となった総会を第一歩とし、「活動再開の波」は確かな広がりを見せた。地域での出前授業や会員同士の交流を通じて、組織としての活力が再び戻ってきた。

今年度は、こうした再始動の流れをさらに確かなものへと育てる一年となった。コロナ以降縮小気味であった活動も徐々に活発さを取り戻し、会員同士が顔を合わせる機会が自然と増えていった。厳しい情勢の中にあっても、私たちは明るさとしなやかさを忘れず、サン・カラットらしいあたたかな「輝き」を胸に、地域の畜産を支える取り組みを続けてきた。20 周年を迎える前の大切な節目として、これまでの歩みを見つめ直し、次の時代へ向けた土台を整える一年となった。

1 総 会

と き：令和 7 年 7 月 2 日（水）

ところ：三重県総合文化センター中会議室
（津市一身田上津部田 1234）

出席者：会員 10 名、来賓 7 名、関係者 2 名、畜産協会 4 名、計 23 名

協議内容：令和 6 年度事業実績、収支決算の報告
令和 7 年度事業計画、収支予算の提案

代表世話人の小林さんから「飼料、資材の価格高騰や家畜の病気など、畜産業界にとって厳しい時代ではありますが、今年度もサン・カラットとして様々な活動を行っていききたい」と挨拶があった。

来賓としてご臨席いただいた三重県農林水産部畜産課平野課長からは「色々と厳しい局面が続いている中、サン・カラットでは畜産の魅力を伝えてもらっている」と祝辞をいただいた。



2 研修会・交流会等の開催・参加

1) 研修会（総会と同日開催）

株式会社 Will Lab(ウィルラボ)の小安美和代表取締役をお迎えし、「これからの女性の働き方を考える～ジェンダーギャップのない職場・地域にむけて～」と題して研修会を開催した。



2) ランチ会&講演会

と き：令和7年9月29日（月）

ところ：CAFÉ EGG（鈴鹿市）

参加者：会員7名、畜産協会2名、計9名

鈴鹿市の株式会社エッグハウス川北様が令和7年4月25日にオープンした【CAFÉ EGG】において、ランチ会と講演会を開催した。カフェをオープンするに至った経緯や、自社の卵を使った商品及びメニュー開発、6次産業化の取り組みなどについて、川北優介氏よりご講演いただいた。



3) 男女共同参画フォーラム・第38回農山漁村のつどい

と き：令和7年11月29日（土）

ところ：三重県男女共同参画センターフレンテみえ3階セミナー室C
（津市一身田上津部田1234）

参加者：畜産協会2名

7年度も「男女共同参画フォーラム」との共催で、農山漁村の担い手の確保や、農林水産業の振興につながる様々な取組の一環として「農山漁村のつどい」が開催された。

「“いい服の日” に作業服でモチベーションアップ！～地域貢献とIターンの力～」のテーマのもと、松阪飯南森林組合 長森悠介氏による講演を聴講し、班ごとによる意見交換会に参加した。



4) ピラティス講座&ランチ会

と き：令和8年2月20日（金）

ところ：松阪農業公園ベルファーム内レクチャールーム
（松阪市伊勢寺町551-3）

参加者：会員6名、畜産協会2名、計8名

ピラティスインストラクターの家城季実映氏をお迎えし「はじめてのピラティス講座」を開催した。講座終了後は同ファーム内にあるガーデンカフェ ルーベルにおいてランチ会を開催し、会員同士の交流を図った。



5) 畜産女性による出前授業 in 農業高校 2025

出前授業は、県内の農業高校4校において4回実施

① 令和7年6月24日（火）久居農林高校

受講者：生産資源科2年生27名

講師：三重県農林水産部畜産課 大平慧真氏
（有）小林ファーム 小林陽子氏

(有)竹内牧場 竹内友子氏
三重県畜産研究所大家畜研究課 山本大将氏

② 令和 7 年 10 月 27 日 (月) 明野高校

受講者：生産科学科 2 年生 40 名
講 師：三重県農林水産部畜産課 大平慧真氏
(有)地主共和商会 辻耕平氏 ※動画出演
三重県畜産研究所中小家畜研究課 渡邊治貴氏
(有)竹内牧場 竹内友子氏

③ 令和 7 年 11 月 21 日 (金) 四日市農芸高校

受講者：農業科学科 2 年生 24 名
講 師：三重県農林水産部畜産課 大平慧真氏
(有)クボタピッグファーム 窪田優子氏、鈴木詩乃氏
(株)三重加藤牧場 中井真名美氏
三重県畜産研究所中小家畜研究課 渡邊治貴氏

④ 令和 8 年 2 月 16 日 (月) 相可高校

受講者：生物経済科 2 年生 37 名
講 師：三重県農林水産部畜産課 大平慧真氏
(有)小林ファーム 小林陽子氏、中辻裕基氏
高橋牧場 高橋明美氏
三重県農業共済組合 井田雅子氏

※この出前授業は、三重県畜産協会の地域畜産支援指導等体制強化事業、畜産に係わる仕事の理解推進事業との共催により開催された。

サン・カラット会員、会員農場従業員、県職員、農業共済職員の皆様を講師としてむかえ、本年度は初めての試みとして「畜産現場で働く人達」をテーマに出前授業を開催した。受講した高校生からは、「あまり畜産業について興味がなかったが、出前授業を聞いて畜産に少しでもかかわってみたいと思った」等、励みとなる声をいただいた。

3 会員間の情報交換、活動内容の広報等

1) 会報の発行

①サン・カラット通信第 36 号 (令和 7 年 10 月発行)

- ・総会の開催
- ・新会員の紹介
- ・久居農林高校での出前授業報告
- ・出前授業アンケート結果
- ・ランチ会&講演会開催報告



②サン・カラット通信第 37 号（令和 7 年 12 月発行）

- ・第 38 回農山漁村のつどいに参加
- ・全国畜産縦断いきいきネットワーク大会開催報告
- ・明野高校での出前授業報告
- ・四日市農芸高校での出前授業報告
- ・出前授業アンケート結果



③サン・カラット通信第 38 号（令和 8 年 3 月発行）

- ・相可高校での出前授業報告
- ・出前授業アンケート結果
- ・ピラティス講座&ランチ会開催報告

2) ホームページからの情報発信

三重県畜産協会のホームページ「三重の畜産広場」のコンテンツのひとつとして、サン・カラットの会の紹介、会員募集、活動状況等を広報した。

サン・カラット URL <https://mie.lin.gr.jp/san/top.html>



4 会の運営等の活動・その他

1) 世話人会の開催

①第 1 回世話人会

とき：令和 7 年 5 月 7 日（水）

ところ：三重県勤労者福祉会館 6 階第 3 会議室

出席者：サン・カラット世話人 3 名、県畜産課 2 名、畜産協会 4 名、計 9 名

協議内容：総会の開催について、年間の活動計画について等

②第 2 回世話人会

とき：令和 7 年 8 月 21 日（木）

ところ：三重県勤労者福祉会館 6 階第 4 会議室

出席者：サン・カラット世話人 3 名、畜産協会 3 名、計 6 名

協議内容：研修会及び講演会の開催について等

③第 3 回世話人会

とき：令和 8 年 3 月 2 日（月）

ところ：三重県勤労者福祉会館 6 階第 3 会議室

出席者：サン・カラット世話人 2 名、畜産協会 4 名、計 6 名

協議内容：来年度の活動内容について等

5 活動内容一覧

年	月	日	活動内容
R7	5	7	第1回世話人会
	6	24	出前授業（久居農林高等学校）
	7	2	令和7年度総会、研修会
	8	21	第2回世話人会
	9	29	CAFÉ EGG ランチ会&講演会
	10	27	出前授業（明野高等学校）
	11	21	出前授業（四日市農芸高等学校）
		29	第38回農山漁村のつどい
R8	2	16	出前授業（相可高等学校）
		20	ピラティス講座&ランチ会
	3	2	第3回世話人会

5 令和7年度収支報告

三重の畜産女性の会サン・カラット 令和7年度収支計算書 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

1) 収入の部

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
会費	110,000	90,000	△20,000	会費 5,000 円×18 名
寄付金	0	0	0	
特別事業費	30,000	17,500	△12,500	・ 9/29 研修会会費 1,000 円×8 名 ・ 2/20 研修会会費 1,000 円×8 名 ・ 2/20 研修会戻入 1,500 円×1 名
雑収入	10	1,013	1,003	預金利息
当期収入合計(A)	140,010	108,513	△31,497	
前期繰越収支差額	601,476	601,476	0	
収入合計(B)	741,486	709,989	△31,497	

2) 支出の部

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
特別事業費	188,000	89,560	△98,440	※別紙1 参照
会議費	10,000	4,029	△5,971	飲み物代
会場費	10,000	21,240	11,240	施設利用料
旅費交通費	30,000	3,660	△26,340	県内研修、打合せ旅費
通信運搬費	30,000	23,250	△6,750	切手、レターパック代
消耗品費	10,000	4,928	△5,072	事務用品
印刷製本費	15,000	0	△15,000	
賃金	58,800	0	△58,800	
事務諸経費	1,000	2,310	1,310	振込手数料(330 円×7 回)
雑費	30,000	0	△30,000	
当期支出合計(C)	382,800	148,977	△233,823	

当期収支差額 (A) - (C)	△242,790	△40,464	△202,326	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	358,686	561,012	202,326	

※参照：畜産協会事業からの支援内容

① 地域畜産支援指導等体制強化事業（中央畜産会）

出前授業に係わる費用 60,821 円：旅費、会議費等

② 畜産に係わる仕事の理解推進事業（中央畜産会）

出前授業に係わる費用 199,610 円：旅費、謝金等

三重の畜産女性の会サン・カラット規約第 14 条により上記のとおりご報告します。

別紙 1（特別事業費）

① 7/2 総会

科 目	決算額	備 考
会議費	19,650	2,200 円×8 名、2,050 円×1 名
会場費	0	
旅費	0	
謝金	0	
資料印刷費	0	
小計 (A)	19,650	

② 9/29 研修会 (CAFF EGG)

科 目	決算額	備 考
会議費	20,250	540 円×7 名×1 回：お土産代 16,470 円：昼食代
会場費	0	
旅費	0	研修会講師
謝金	15,800	
資料印刷費	0	
小計 (B)	36,050	

③ 2/20 研修会 (ピラティス)

科 目	予算	備 考
会議費	15,000	15,000 円：昼食代
会場費	3,060	
旅費	0	研修会講師
謝金	15,800	
資料印刷費	0	
材料費	0	
小計 (C)	33,860	

特別事業費合計 (A+B+C) 89,560 円

監 査 報 告 書

三重の畜産女性の会規約第 14 条に基づき、三重畜産女性の会サン・カラット令和
7 年度収支計算書について、監査したところ、その内容は適正なものと認めます。

令和 8 年 6 月 18 日

三重の畜産女性の会サン・カラット

会計担当世話人 竹内 友子



令和 8 年度事業計画

不安定な国際情勢や長引く円安、さらに家畜伝染病への警戒など、私たちを取り巻く「日常」は、依然として厳しさと緊張に満ちている。食卓を支える消費者の購買意欲が冷え込む中、丹精込めて育てた畜産物を届けることの難しさを、日々痛感されている方も多いだろう。

しかし、こうした厳しい状況だからこそ、出前授業での高校生との交流や研修会で交わした会員同士の言葉は、私たちにとって大きな励ましとなり、前へ進む力を与えてくれることを期待したい。

平成 18 年の発足から 20 年。サン・カラットは、常に時代の荒波を共に乗り越えてきた仲間である。今年度は、これまでの活動の勢いをさらに高め、20 周年という大きな節目を前に、これまで以上に活発で温かい交流の場を築いていきたい。そんな決意を胸に、令和 8 年度の活動を力強く進めていく。

1 研修、会員相互の交流等の活動

社会情勢や消費者ニーズが目まぐるしく変化する中、私たち畜産に携わる女性には、確かな知識と柔軟な対応力がこれまで以上に求められている。

本年度も、専門的な知識を深める「研修」を通じ、個々のスキルアップを追求したい。

また、会員相互の「交流」は、単なる親睦に留まらず、同じ志を持つ仲間との貴重な情報交換や支え合いの場でもある。地域の枠を超え、全国の仲間や異業種で活躍する方々との繋がりを大切にしながら、共に成長し、次代に繋がる畜産を目指して活動の輪を広げていきたい。



1) 総会

と き：令和 8 年 7 月 1 日（水）

ところ：アスト津 4 階 会議室 1（津市羽所町 700）

令和 7 年度事業実績の報告、令和 8 年度事業計画の提案

2) 研修会・交流会

会員同士の交流を深める会や、スキルアップにつながる会を企画する。

3) 男女共同参画フォーラム

と き：令和 9 年 2 月 14 日（日）

ところ：三重県立熊野古道センター（尾鷲市向井 12-4）

例年「農山漁村のつどい」は男女共同参画フォーラムと共同開催されている。

4) 農業高校出前授業

農業高校を訪問し、畜産現場と畜産経営の現状を高校生に発信する事で、就業の場として目を向けてもらえるよう畜産業の魅力を伝えていく。

《令和8年度開催予定日程》

- ① 久居農林高校 開 催 日：5月22日（金）
- ② 明野高校 開催予定日：10月頃
- ③ 四日市農芸高校 開催予定日：11月頃
- ④ 相可高校 開催予定日：令和9年2月頃

5) 全国畜産縦断いきいきネットワーク大会

と き：令和8年10月28日（水）

ところ：全国家電会館5階講堂

2 情報発信・情報交換による交流

会の活動内容を、引き続きホームページから積極的に情報発信していく。

会の活動を一人でも多くの方に知っていただくことで、畜産への理解を深め、興味を持ってもらうきっかけにしたい。



1) 会報の発行

掲載内容は主に活動状況の報告となるが、参加いただいた会員の感想や出前授業を受講した高校生へのアンケートなども掲載したい。また、活動報告だけでなく、会員誌をより豊かな内容にするために、会員からの寄稿を募集する。

2) ホームページによる情報発信

活動状況を中心に掲載する関係上、会報の内容と重複するが、畜産協会ホームページ「三重の畜産広場」のひとつのコンテンツとして情報発信する。会の活動以外にも、会員の方に限り、自社のイベントや売り出しの案内等も希望があれば発信する。

3) その他の情報提供

身の周りで起きたニュースやイベントの開催予定、他のグループや趣味の会への参加など、「見に来てください」「ご参加ください」といった情報提供をお願いし、会員のサン・カラット以外での活動も共有する。

3 畜産物の消費拡大へ向けての活動

昨年、物価高騰という荒波の中で「私たちができること」を模索し始めた。一年を経て今改めて感じるのは、消費者の皆様と「顔の見える関係」を築くことの大切さである。ただ商品を届けるだけでなく、その背景にある生産者の想いや、なぜこのお肉（牛乳・卵）を選んでほしいのか」という価値、食材を賢く使い切る知恵などを共有することで、畜産物をより身近な存在にしていきたい。

「安いから買う」ではなく「応援したいから買う」というファンを増やせるよう、SNSや直売所での情報発信にも力を入れていく。

4 その他会の運営に必要な活動

サン・カラットの運営については、少しでも有意義な活動が展開できるよう、世話人会で検討協議しているが、ぜひ皆さんの意見をお聞かせいただき、共にこの会をさらに魅力あるものにしたい。

また、行動の範囲を広げるためにも、全国組織の「全国畜産縦断いきいきネットワーク」にも目を向けていただきたい。



三重の畜産女性の会

サン・カラットへのお誘い

三重の畜産に携わる人、興味のある人、畜種を越えて集いましょう。
一人ひとり小さな力でも、
仲間がたくさん集まれば、それはひとつの大きな力になるでしょう。
なにか、新しい芽を皆で育ててみませんか。

- 1 会員相互の交流を深めましょう。情報の交換も積極的に！
- 2 経営向上のために研修の機会をもちましょう。
- 3 消費者の皆さんに畜産や畜産物についての理解を深めてもらいましょう。
- 4 将来の経営のためにいろいろな課題について語り合いましょう。
- 5 会員の意見による活動を進めましょう

・・・他にも取り組みたい活動いろいろ！

皆でまず一歩！これがスタートです。

5 令和8年度収支予算

三重の畜産女性の会サン・カラット

令和8年度収支予算

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

1) 収入の部

科 目	予算額	前年度 予算額	差異	備 考
会費	105,000	110,000	△5,000	会費 5,000 円×21 名
寄付金	0	0	0	
特別事業費	31,500	30,000	1,500	1,500 円×21 人×1 回
雑収入	1,100	10	1,090	預金利息
当期収入合計(A)	137,600	140,010	△2,410	
前期繰越収支差額	561,012	601,476	△40,464	
収入合計(B)	698,612	741,486	△42,874	

*サン・カラット会員の年会費は5,000円とする。納入は7月末日までをお願いします。

振込先 銀行名 三重県信用農業協同組合連合会本店
 口座名義 三重の畜産女性の会
 口座種別 普通預金 口座番号 0003584

2) 支出の部

科 目	予算額	前年度 予算額	差異	備 考
特別事業費	182,250	188,000	△5,750	※別紙2参照
会議費	24,000	10,000	14,000	総会、世話人会お茶代
会場費	20,000	10,000	10,000	出前授業お茶代、牛乳代
旅費交通費	84,000	30,000	54,000	総会、世話人会会場
				県内研修旅費
				打合せ旅費
				出前授業旅費(講師、事務局)
謝金	218,400	0	218,400	出前授業謝金(講師)
通信運搬費	30,000	30,000	0	会報等郵送料
消耗品費	10,000	10,000		事務消耗品等
印刷製本費	30,962	15,000	15,962	コピー利用料
				(総会資料、会報、出前授業資料)
賃金	66,000	58,800	7,200	1,100 円×3 時間×20 日
事務諸経費	3,000	1,000	2,000	振込手数料
雑費	30,000	30,000	0	
当期支出合計(C)	698,612	382,800	315,812	
当期収支差額 (A)-(C)	△561,012	△242,790	△318,222	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	0	358,686	△358,686	

別紙 2（特別事業費）

① 記念式典

科 目	予算	備 考
会議費	6,000	150 円×40 人×1 回
会場費	10,000	講演会会場
旅費	30,000	講師旅費
謝金	15,800	講師謝金
雑費	40,000	記念品 式典準備品
小計 (A)	101,800	

② 研修会

科 目	予算	備 考
会議費	34,650	1,500 円×21 人×1 回 150 円×21 人×1 回
会場費	10,000	講演会会場
旅費	10,000	講師旅費
謝金	15,800	講師謝金
資料印刷費	10,000	
小計 (A)	80,450	

特別事業費合計 (A+B) 182,250 円

三重の畜産女性の会 サン・カラット

事務局 一般社団法人三重県畜産協会

津市栄町 1 丁目 891 番地

三重県勤労者福祉会館 1 階

電話 059-213-7512

FAX 059-221-0109

E-Mail keiei1@mie-lida.jp